

2019年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2301111	教職入門 Introduction of Teaching	久保田 英助	専門	2	選択	1年 前期
<b>科目の概要</b>						
現代社会における教職の重要性の高まりを背景に、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容等について身に付け、教職への意欲を高め、さらに適性を判断し、自らが選択すべき教師像を創造することを目指す。教員を目指すことはこの社会の未来を支えることにつながる課題を持つ。そこで、この授業を通して、自らは将来何をすべきか、どうあるべきかを考える。主体的、積極的、協働的な学び手になることを目指す。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① 学校教育や教職の社会的意義を理解する			①-1 公教育の目的とその担い手である教員の存在意義を理解している。			
② 教員に求められる役割や資質能力を理解する			①-2 進路選択に向け、他の職業との比較を通して、教職の職業的特徴を理解している。			
③ 教員の職務や教員に課せられる義務を理解する			②-1 教職観の変遷を踏まえ、今日の教員に求められる役割を理解している。			
			②-2 今日の教員に求められる基礎的な資質能力を理解している。			
			③-1 幼児、児童及び生徒への指導及び指導以外の校務を含めた教員の職務の全体像を理解している。			
			③-2 教員研修の意義及び制度上の位置付け並びに専門職として適切に職務を遂行するため生涯にわたって学び続けることの必要性を理解している。			
			③-3 教員に課せられる服務上・身分上の義務及び身分保障を理解している。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	ここで言う「主体性」とは、本講義に積極的に取り組む態度である。たとえば、テキストを自学自習し、分からない用語や文意をあらかじめ調べておくなどが挙げられる。(予習)				
	働きかけ力					
	実行力	ここでの「実行力」とは、「主体性」をさらに具体的に実行にうつす力のことである。たとえば、自学自習をインターネットから得られる情報を効果的に活用して深め、さらに新たな情報を得ることなどが挙げられる。(予習)				
考え抜く力	課題発見力	本講義で発揮したい「課題発見力」の例は、本講義で学んだ内容に関して、これまで学んできた学習内容を踏まえ、自分なりの問題意識を持つことができることなどが挙げられる。				
	計画力					
	創造力	講義で学んだ内容を、自らの問題として捉え直し、自分なりの課題を新たに立て、その解決策を探ることができる力を「創造力」とする。(復習)				
チームで働く力	発信力	課題発見力を駆使することによって生み出した自分なりの問題意識を、ディスカッションを通じて表現することができるスキルなどが、ここでの「発信力」の一例である。				
	傾聴力	ディスカッションにおける他者の表現を正確に聴き取り、その文意だけでなく、なぜそのような表現を用いたのかといった背景にまで、関心を持つことができる態度を「傾聴力」としたい。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	以上の学習を習慣づけ、計画的に実践することができる態度を「規律性」とする。(復習)				
	ストレスコントロール力					
<b>テキスト及び参考文献</b>						
テキスト: 秋田喜代美・佐藤学『新しい時代の教職入門 改訂版』、有斐閣、2015年、2,052円						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
他科目との関連: 教職に関する科目						
資格との関連: 社会教育主事任用資格に関する科目						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
分かりにくかったこと、難しかったこと、改善してほしい点などがあれば、積極的に教員に述べてほしい。共に有意義な授業を作っていきたい。			携帯・スマートフォンについてのルールは講義の冒頭で指示する。 授業開始10~20分までの入室は「遅刻」とし、それ以降は「欠席」とする。なお、特別の理由がある場合はこの限りではない			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験	70	①	✓	すべての授業終了後に教職に関する基礎知識の習得程度を筆記試験という形で診断する。今後、教職について学んでいく上で不可欠になるであろう教育用語や基礎知識を確実に身に着けることを目的とする。
		②	✓	
		③	✓	
小テスト				
レポート	20	①	✓	みずからが目指す教師像やそのための課題を具体的に理解しているかどうか、レポートによって診断する。自らに問いかけ、自らの過去を振り返り、加えて教職に関する情報を収集することでしかりと考察し、レポートにまとめること。
		②	✓	
		③	✓	
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	<p>「学修行動特性評価シート」を用いて、予習＝「主体性」「行動力」、本時の学習＝「課題発見力」、「発信力」、「傾聴力」、復習＝「創造力」、「規律性」の7つの能力要素を評価する。</p> <p>(主体性) 必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修することができる</p> <p>(実行力) 手順や方法を考えて、確実に課題をやり遂げることができる。</p> <p>(課題発見力) 事実に基づいた情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。</p> <p>(創造力) 固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる。</p> <p>(発信力) 聞き手にわかりやすく、話すポイントを整理して発表することができる。</p> <p>(傾聴力) グループワークで、人の意見を確認し、自分の意見を述べることができる。</p> <p>(規律性) 自分の都合を優先することなく、集団のルールを守ることができる。</p>
		②	✓	
		③	✓	
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>(1) 筆記試験: 80%以上の正答率(Sは90%以上)</p> <p>(2) レポート: I テーマに斬新性があるかどうか II 主張にオリジナリティがあるかどうか III 正しい文章かどうか (Sは、現代の教師がかかえる課題と結び付けて論理的に論じられている場合)</p> <p>(3) 社会人基礎力: ディスカッションなどのグループワークでは、グループを積極的にまとめたり、他人の意見を引き出そうとするなど、リーダーシップやマネジメント能力を発揮しようとしていたかどうか (Sは実際にそれらの能力が発揮され、グループワークが充実した場合)</p>	<p>(1) 筆記試験: 70%以上の正答率</p> <p>(2) レポート: I テーマが明確かどうか II 主張が明確かどうか III 正しい文章かどうか</p> <p>(3) 社会人基礎力: ディスカッションなどのグループワークでは自分の意見を積極的に発言し、さらに他者の意見には集中して耳を傾け、積極的に質問を行うことができていたかどうか</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ガイダンス —「教職入門」を学ぶということ—	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習)テキストを購入し、「前書き」を読んでおく。 (復習)講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
2週 /	教師とは —教師の仕事、教師の魅力と課題—	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習)配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。 (復習)講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
3週 /	教師とは —教師に求められる資質能力、歴史の中の教師像—	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習)配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。 (復習)講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
4週 /	教師とは —教員養成と現職研修、教師の成長と研修—	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習)配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。 (復習)講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
5週 /	授業を考える —教えることと学ぶこと—	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習)配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。 (復習)講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
6週 /	授業を考える —授業とカリキュラム、どのように学びを作り出すか—	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習)配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。 (復習)講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
7週 /	授業を考える —これからの授業、アクティブラーニングが目指すもの—	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習)配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。 (復習)講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
8週 /	生徒とは何者か —生徒理解と生徒指導、いじめや不登校など—	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習)配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。 (復習)講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	生徒とは何者か 一学級経営と特別活動、道徳指導など	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。(復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
10週 /	生徒とは何者か 一特別支援という概念、学び合う集団作りなど	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。(復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
11週 /	学校の機能 一制度としての「学校」、組織と運営、校務分掌と協働性	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。(復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
12週 /	学校の機能 一教員のサービスと研修、教師に求められる専門性	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。(復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
13週 /	学校の機能 一「チーム学校」の意義と機能	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。(復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
14週 /	教師の仕事とジェンダー	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。(復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
15週 /	教育改革と教師の未来	講義 ディスカッション	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを熟読した上でワークシートに取り組む。(復習) 講義で学んだ内容をさらに発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力